



# 河原田っ子

河原田小学校だより

令和4年7月20日 第5号

## 子供自転車県大会への挑戦

河原田小学校 校長 浅見 淳一

本日で1学期が終わりました。保護者・地域の皆様のご支援のおかげで、児童たちはさまざまな体験を重ね、立派に成長しました。誠にありがとうございました。

これから長い夏休みが始まります。児童たちは、どんな夏を過ごすのでしょうか。2学期始業式の日には、また元気な笑顔で、学校に戻ってきてほしいと思います。

さて、本校が、7月24日に金沢で行われる「交通安全子供自転車石川県大会」に輪島市代表として出場することになり、7月11日から、4～6年生の6名と練習を始めました。

放課後練習の際には、毎日、輪島警察署交通課の方々（米澤さん、水口さん、山田さん）や、輪島交通安全協会の田中さんにおいでいただき、児童たちへのご指導をお願いしています。

これまでに、日数は少ないながらも、昼休みには学科（交通規則など）勉強、放課後には自転車安全走行・技能走行練習と、努力を重ねてきました。



町中の子供たちと違い普段そんなに自転車に乗ることが多くない本校の児童たちにとって、技能走行は特に難しいようで、どの種目も悪戦苦闘しました。しかし、児童は常に笑顔で一生懸命練習してくれています。

本校の選手は6名おり、大会にはこのうちの4名が出場できます。6名は、現在切磋琢磨して大会出場を目指して頑張っています。本番まであと数日です。

一昨日（18日）の石川県小学生陸上競技大会に出場した児童もそうですが、児童にとって、大きな大会に出て自分の立ち位置を知ることは、小規模校の児童にとって、代えがたい貴重な経験となります。

来年度は、もっと早い時期（5月）から練習を始めたいと思っています。警察署及び交通安全協会の皆様には、今後も、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。



## 一輪車に乗れたよ！



4月から始めた一輪車整備ですが、このほどようやく完了となりました。一輪車13台とその収納ラック、そして、一輪車練習スタンド（写真）などです。

最初の頃は高学年女子がよく練習していましたが、最近では低・中学年男女もよく練習しており、乗れる児童も増えてきました。今後は、まだあまり興味を持ってない児童にも、是非挑戦してほしいと思います。

## Meetで交流！3・4年



7月4日、3・4年生が、三井小学校・鶴巣小学校の3・4年生とオンライン交流を行いました。内容は、それぞれが総合的な学習の時間で調べたことの発表です。

自分の学校の地域と関わる行事について発表した学校もあれば、輪島の特産物、行事について発表した学校もありました。それぞれの発表の後は、他校から質問や感想がたくさん出ました。

このような機会があれば、児童は恥ずかしくない発表をしなければならないことから、いつも以上に真剣に調べ学習に取り組むことができたり、相手意識を持って分かりやすく伝える力がついたりします。また、他校の発表を聞いて、たくさんを知ることができます。

中心になってお世話下さった三井小学校の長井先生、ありがとうございました。



## 星に願いを



7月7日は七夕。梅雨が明けたこともあって、久しぶりに七夕の夜に星空を観ることができるかもしれないという期待があふれる中、児童たちは、短冊に願いを書き、嬉しそうに笹に縛っていました。

児童たちが前日のクラブ活動で作った七夕飾りも笹を賑やかに彩ってくれたおかげもあり、とても華やかな笹になりました。

願いは児童それぞれでしたが、特に多かったのが、コロナ関係とロシア・ウクライナ関係でした。自分のことより、日本、そして世界の人々のことを大切に思っている気持ちが素晴らしいと思いました。

笹は、スクールサポートスタッフの逢坂さんが朝早くに切ってきてくれたものです。児童の喜ぶ様子が楽しくみでお世話したくなったのだそうです。ありがたいです。



## 考古学教室6年

7月8日、県埋蔵文化財センターから田村専務理事さんを含む3名の方々においでいただき、6年生が考古学教室を行いました。



社会科で縄文・弥生時代について学習したばかりの児童たちにとって、たいへん興味深い内容ばかりでした。中でも最後に行った「曲玉づくり」は、昔ながらの方法で作業したのですが、みんなとても上手に作業し先生方を驚かせていました。

センターの皆様、誠にありがとうございました。

